東北大学法学研究科　入試等サポート特任助教（運営） 募集要項

採用予定人員：	特任助教（運営）１名
所属：	東北大学法学研究科　戦略支援室
勤務場所：	東北大学川内キャンパス法学研究科棟（宮城県仙台市青葉区川内 27-1）または東北大学片平キャンパス エクステンション教育研究棟（宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1）
職務内容：	東北大学法学部・法学研究科・専門職大学院（法科大学院及び公共政策大学院）における運営の支援。具体的には、入試関連（入試監督、書類審査補助等）・教務・進路支援、評価分析・広報・修了生追跡、認証評価、採用人事に係る業務及び専門性を要する外部資金獲得支援等。
応募資格：	修士の学位を有する者または修士の学位と同等の専門知識や経験、能力が十分にあると認められる者
採用時期：	２０２７年２月１日以降できるだけ早い時期（応相談）
任期：	採用日から２年。ただし、採用から６か月間は試用期間となります。 業務実績、予算状況、勤務状況等を踏まえて契約更新する可能性あり。 最長で５年。
勤務形態：	勤務時間：平日 8 時 30 分～17 時 15 分（1 日 7 時間 45 分） 休日：土・日曜日、祝日法による休日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日） ただし、時間外勤務又は休日勤務を命ずることがある。その他、休暇等は国立大学法人東北大学職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程及び国立大学法人東北大学職員の労働時間等に関する細則による。
給与：	国立大学法人東北大学職員給与規程による。 年俸 400～700 万円程度（経験年数等により決定する） ※上記の年俸額を 12 で除した額を毎月支給 手当：通勤・超過勤務手当 賞与：無 昇給：採用から 1 年経過以降、年に 1 度勤務成績等に応じて昇給の可能性あり 退職手当：無
社会保険：	文部科学省共済組合、雇用保険、労働災害保険加入
提出書類：	1.履歴書（本学所定様式。要写真貼付、電子メールアドレスを明記。） https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/resume_cv/ 2.修士又は博士学位記の写し（A4 サイズ）または修了証明書（発行３箇月以内）。 修了見込みの場合は、修了見込証明書 3.職務経歴書（任意様式。業務経験と実績を詳述する。） 4.教育・研究その他大学運営の支援に関するこれまでの業務経験の概要がわかる文書（1,000 字程度）。なお、教育等の支援の業務経験を有しない場合には、研究、教育等の活動経験がわかる文書をもってこれに代える（1,000 字程度）。 5.業務に携わる抱負（1,000 字程度） 6.推薦状 1 部（様式不問）

応募締切：	２０２６年１０月５日（月）必着
提出先：	【郵送の場合】 〒980-8576　宮城県仙台市青葉区川内 27-1 東北大学法学部・法学研究科総務企画係 宛 （封筒の表に「サポート特任助教（運営）応募書類」と朱書きしてください） 【メールの場合】 law-jm (at)grp.tohoku.ac.jp 宛て（メールアドレスは(at)を@に書き換える） （メールの件名に「サポート特任助教（運営）応募書類提出」と記載してください）
選考方法：	書類選考後、面接を行います（旅費は応募者の負担とします。状況によってはオンラインで実施することもあります。）
問い合わせ先：	東北大学法学部・法学研究科総務企画係 Email：law-jm(at)grp.tohoku.ac.jp（ (at)を@に書き換える）
その他：	・東北大学は多様性、公正性、包摂（Diversity, Equity＆Inclusion：DEI）を向かい上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。 東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/ ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき、公正な評価により職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。 ・学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/ ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）、青葉山みどり保育園（定員 116 名）および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。 ・その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/ 人事企画部 WEB ページ https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/ ・応募された書類は選考以外に使用しません。また、応募された書類は返却いたしません。